



# 裏磐梯だより

No.91

2018年7月



▲夏の毘沙門沼

毘沙門沼は、五色沼自然探勝路の沼のなかで最大の沼です。標高 780m、周囲約 4km、面積約 10ha、深さ約 13m の沼です。沼の水は無色透明です。沼の色は主にターコイズグリーン（緑が強い青緑色）ですが、ターコイズ（青緑色）になることもあります。

毘沙門沼の名前の由来はわかりませんが、五色沼自然探勝路のなかで一番大きな沼であることなどから、毘沙門天からつけられたのではないのでしょうか？ 毘沙門天は四天王の一人で北方の守護神です。四天王がそろっているときは多聞天といい、独尊のときは毘沙門天といいます。戦国武将の上杉謙信は、春日山城内にある毘沙門堂に毘沙門天を安置し、熱心に祈っていました。

ターコイズグリーンやターコイズに変化する毘沙門沼の四季をお楽しみください。